



知と技で世界に羽ばたく 川崎ものづくりブランド

川崎商工会議所や川崎市などで組織する「川崎ものづくりブランド推進協議会」（窪田雅己会長＝川崎商工会議所会頭、福田紀彦特別顧問＝川崎市長）は、「川崎ものづくりブランド」に、新たに3件の製品を認定した。市内中小企業の優れた製品・技術をブランド認定することで、国内外への販路開拓を支援する。11月12日に川崎市内で認定式を開いた。今回の3件を含めて認定製品・技術は現在101件となった。

新たな価値創出の核に

川崎ものづくりブランド推進協議会では、川崎市内の中小事業者が生み出した優れた製品・技術を認定し、その価値を国内外へ発信する取り組みを進めています。現場起点の技術力、誠実な製品づくりは、川崎が長年培ってきた産業基盤そのものです。

近年、製造業はAIやIoTの進展により大きな転換点を迎えています。第4次産業革命の加速により、製造プロセスや品質管理は高度化し、医療・介護、防災、農業など異分野との連携も一層進みつつあります。ものづくりとデジタルの融合は、地域産業にも新たな競争軸を生み出す重要なテーマです。

本年度認定された3社も、食品サンプル、精密模型、建設現場向けツールと分野は異なりながら、いずれも現場の課題に正面から向き合い、創意工夫を積み重ねて成果を形にした企業です。川崎が誇る“現場力”と“技術への真摯な姿勢”を体現する存在であり、新たな価値創出の核になると確信しています。

市内には、まだ知られていない優れた製品・技術が数多くあるはず。協議会としては、関係機関と連携し、これらの発掘・認定・発信に努めてまいります。そして川崎で生まれた製品・技術が川崎の産業競争力の一層の向上のみならず、国内外で活躍し、私たちの暮らしや産業全体の発展につながるよう、引き続き支援に力を尽くしてまいります。

ごあいさつ



川崎ものづくり
ブランド推進協議会
(川崎商工会議所 会頭)
会長 窪田 雅己氏

認定製品の販路開拓支援

優れた技術を持つものづくり企業が数多く集積する工業都市・川崎。川崎ものづくりブランドは、市内中小企業から生まれた製品・技術のうち、独自性、先進性、将来性、社会貢献度などで優れた製品を認定し、広く国内外にアピールすることを目的とする。2004年度に認定を開始して以降、ものづくり現場を支える工業製品・加工技術から、ユニークなデザインやアイデアを生かした一般消費者向け製品まで多様な製品を認定している。

今回認定を受けたのは、つかさサンプル（川崎市宮前区）、ピットロード（同高津区）、マイルストーンジャパン（同川崎区）の3社。いずれも職人技による高い技術力や、顧客目線での製品開発力を生かした製品として、今後の国内外での販路拡大が期待される。



認定式には3社の代表者が出席し、窪田会長から認定証、福田特別顧問から認定盾の授与を受けた。窪田会長は「素晴らしい製品を開発した人材こそが川崎の宝だ。今後も認定企業の製品と技術の販路拡大を全面的に支援していきたい」とあいさつ。福田特別顧問は「飽くなき挑戦心に心から敬意を表したい。さらに川崎のものづくりが発展するようにけん引してほしい」と賛辞を送った。

第22回川崎ものづくりブランド認定製品・技術

つかさサンプル

レストランの店頭などに展示される食品サンプル（模型）製作を手がける。創業は1973年、「食品サンプルの父」と称される岩崎瀧三氏の元で技術を学んだ田中司好前社長が創業し、2019年に息子の田中信司社長が引き継いだ。親子2代で「かわさきマイスター」の認定を受けている。現在は家族経営ながら4人の職人が1品1品を丁寧に作り込んでいる。地域の学校の総合学習に協力し、ものづくりの魅力を子どもたちに伝える活動にも取り組む。



田中 信司社長

信司社長は「顧客の要望をよく聞き、より美味しそうに見えるサンプルづくりを心がけている。川崎のものづくりの技術力の高さを国内外に広めていきたい」と今後の事業展開への意気込みを話す。

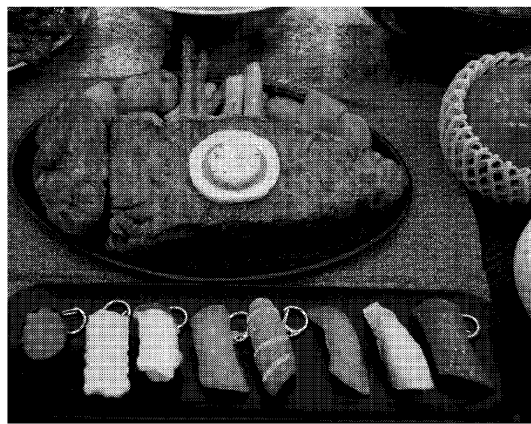
本物よりも美味しそうな食品サンプル

つかさサンプルの食品サンプルは、生鮮食品のみずみずしさや焼き料理の熱々さなどを視覚的に訴えかける「シズル感」を職人技で表現する。「本物よりも美味しそうに見える」と顧客から高く評価されている。

食品サンプルはオーダー生産が基本。職人自らが顧客からサンプルの用途や要望を聞き取り、それらをかなえるものづくりを実践している。

造形から色彩まで一貫した手作業が特徴。ビニール樹脂やウレタン樹脂といった素材を特性に応じて使い分け、硬度や透明度を精緻に調整したうえで造形し、緻密な彩色によって仕上げていく。

品質の高さは海外でも評価されている。最近は電子商取引（EC）サイトを通じ、食品サンプルのミニチュアやキーホルダーなどを海外に販売している。製品の精巧さやユニークさが外国人からも人気となっており、今後はインバウンド（訪日外国人）向けのお土産など、観光資源としての活用も期待される。



シズル感を表現した食品サンプル

有限会社つかさサンプル
川崎市宮前区水沢三丁目3-15
TEL.044-976-0828 FAX.044-976-7851
E-MAIL.info@tsukasa-sample.com URL.https://www.tsukasa-sample.net/

ピットロード

1981年に川崎市高津区梶ヶ谷に、現在も営業を続けるプラモデルショップを個人商店として開業した。85年にオリジナル製品の企画・開発・販売を始めてプラモデルメーカーとなり、87年に法人化した。現在は複数の海外プラモデルメーカーの日本での販売代理店も並行して手がけている。



鈴木 幹雄社長

同社製品は自社店舗だけでなく、流通網や電子商取引（EC）サイトを通じて全国で販売されている。また、ふるさと納税の返礼品にも選ばれている。

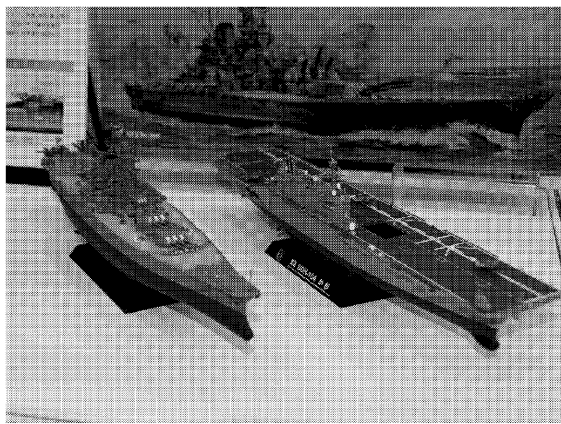
鈴木幹雄社長は「川崎ものづくりブランドの認定はたいへん名誉なこと。今後も、ものづくりのまち・川崎に貢献していきたい。プラモデルが一つの文化として残るように努力していく」と話す。

プラモデル「スカイウェーブ」シリーズ

ピットロードは、船舶、飛行機、戦車などのプラモデルの独自ブランド「スカイウェーブ」シリーズを展開する。同シリーズの最大の特徴は再現度の高さにある。歴史上の艦船・航空機などを独自に研究し、専門家の考証も受け、細部まで忠実に再現した同社のプラモデルは、「より真実に近いプラモデル」として愛好家の高い支持を得ている。

代表作「1/700スケール 日本海軍戦艦 大和 最終時」は、同社設立35周年記念で開発した力作だ。戦艦大和の建造に携わった当時の技術者の証言を集めるなど独自資料に基づいて設計。船体のライン、側面、下部のディテールを忠実に再現し、累計売り上げ2万個のヒット商品となっている。

独自資料を基にしたプラモデルの設計ノウハウは、知的財産（IP）として高い価値がある。最近ではプラモデルの3次元（3D）データを映像制作・出版分野にリースする「IPビジネス事業」など新たな挑戦を続ける。

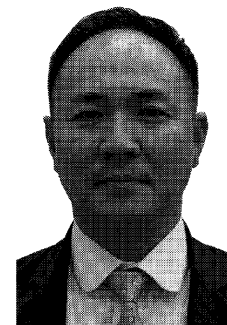


「スカイウェーブ」シリーズ（左が大和）

株式会社ピットロード
川崎市高津区梶ヶ谷5-10-3
TEL.044-865-2460 FAX.044-865-5221
E-MAIL.support@pit-road.jp URL.https://pit-road.jp/

マイルストーンジャパン

マイルストーンジャパンは2012年設立で、中古重機の販売やレンタルを主力としている。特に再生可能エネルギー分野に着目し、太陽光発電所の建設に関する機器レンタルに特化したサービスなどを展開している。



野路 尚弘社長

同社の特徴は、「ユーザーの課題解決への貢献を重視している」（野路尚弘社長）ことにある。ユーザーの困りごとやニーズを反映したアタッチメントや治具を独自開発し、関連する機器とセットで提供する取り組みを推進している。

独自製品を活用した海外展開も視野に入れる。野路社長は「川崎ものづくりブランドの認定は本当にうれしく、今後の事業の弾みになる。川崎発の技術を世界に発信していきたい」と抱負を語る。

ダウンザホールハンマー用エアースイベル

マイルストーンジャパンは、硬質地盤を穿孔する工法「ダウンザホールハンマー」用のエアースイベル（継ぎ手部品）を開発した。同スイベルの活用で、小型ショベルでも同工法を活用できるようになる。住宅地の狭小地や山間部など大型建機が入りにくい現場での使用を実現する。

ダウンザホールハンマーは、ハンマー先端のビット（工具）を地盤に押し当て、回転、上下させて穴をあける工法。回転運動の動力源に油圧モーター、上下運動の動力源に圧縮空気を利用する。スイベルは建機のアームに取り付けたモーターとハンマーを接続する部品。小型建機にも搭載できる最適なスイベルを独自開発し、柔軟な運用を可能にした。

ダウンザホールハンマーは傾斜地などでも効率的に穴あけ工事ができる利点があり、大規模太陽光発電所や蓄電所の基礎工事での需要拡大が見込まれる。同社開発製品の活用で、条件が異なるさまざまな現場で同工法を導入できるようになると期待される。



小型建機のアームにダウンザホールハンマーを接続できる

株式会社マイルストーンジャパン
川崎市川崎区綱通4-7-6
TEL.044-272-9698 FAX.044-272-9942
E-MAIL.info@milestone-japan.net URL.https://milestone-japan.net/

